

振動試験装置

機種： IMV (株) 製 振動試験装置 i230/SA2M
 用途： 機械装置、電子部品、梱包貨物の振動試験



仕 様	
加振力：	正弦波 16 kN ランダム波 16 kN rms ショック波 32 kN peak
最大加速度：	正弦波 1250m/s ² ランダム波 875m/s ² rms ショック波 2500m/s ² peak
最大速度：	正弦波 2.2m/s ショック波 2.2m/s peak
最大振幅：	51mmP-P
可動部質量：	12.8kg
最大搭載重量：	300kg

使用例：

図1の垂直補助テーブルを用いてZ軸方向の試験、図2の水平補助テーブルを用いてX軸方向、Y軸方向の振動試験が行えます。補助テーブルにあるネジ穴を用いて試験対象を固定し、規定の振動を加えて製品の耐久性試験を行います。ネジのサイズは全て M10、深さ 20mm です。正弦波を用いた試験の他、ランダム波、ショック波による振動試験が可能です。本装置はH25年度（公財）JKAの補助事業により導入しました。

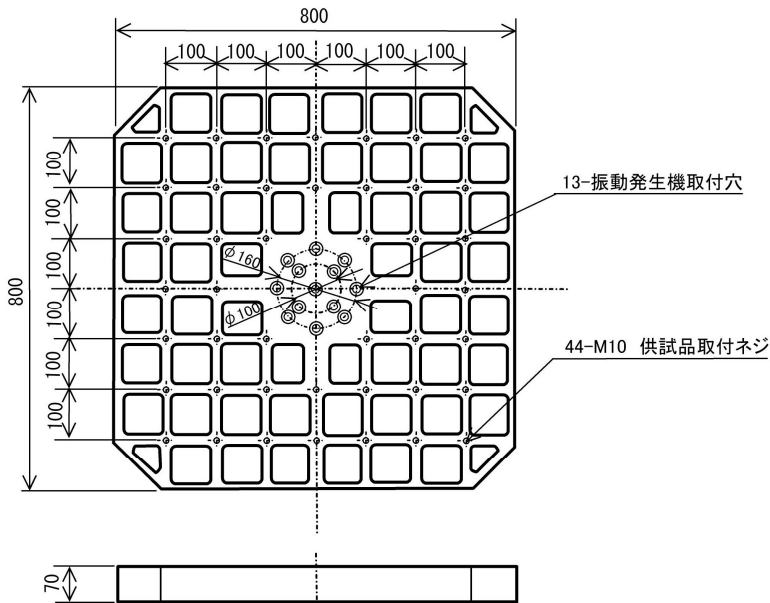


図1 垂直補助テーブル

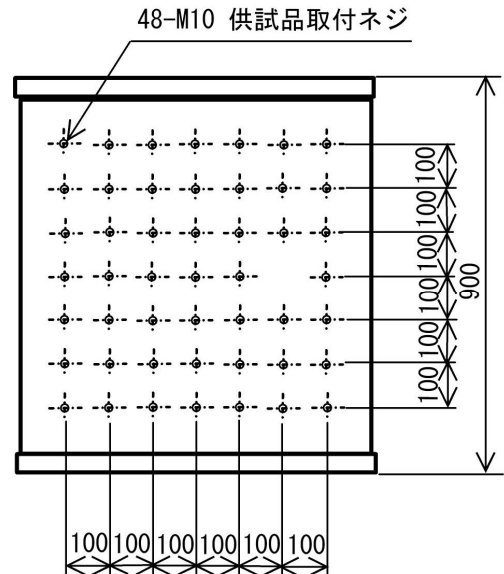


図2 水平補助テーブル